

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	道路課担当課長	森 明彦
都整-15 道路新設改良事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	道路課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょうの整備・維持管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	道路網の整備を図ることにより、都市環境の改善に寄与するため
効果	交通の円滑化、安全の確保等、交通環境及び生活環境の向上を図る

2 平成26年度に実施した事業の概要

大規模住宅地等の道路改良整備工事を行い、安全で安心な歩行空間を確保した。 ・道路新設改良整備工事を行った。 ・前年度から事故繰越した、道路新設改良工事を行った。 ・砂押川沿い歩道整備工事については、翌年度へ繰越しを行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	284,371	決算値(千円)	174,007	
	国県支出金	132,187	国県支出金	54,362	
	地方債	57,000	地方債	45,000	
	その他		その他	0	
	一般財源	95,184	一般財源	119,645	
事業経費運営	人員配置数	1.5	人員配置数	1.5	
	人件費(千円)	11,903	人件費(千円)	12,727	
	総事業費(千円)	296,274	総事業費(千円)	186,734	
	市民1人当りの経費(円)	1,672	市民1人当りの経費(円)	1,052	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	市内の大規模住宅地内の道路や生活道路は、整備後相当年数が経過し舗装状態が悪いため市民から補修要望が多く寄せられており、予算規模を拡大して対応を図る必要がある。
課題解決のために行った平成26年度の取組	関係企業からなる調整会議を定期的で開催することにより、相互の工事内容が確認でき、調整を要する日時の短縮を図った。
未解決の課題 新たな課題	計画的に事業を行なうために、予算確保が必要である。

- 解決
- 一部解決
- 未解決

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか △. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 平成24年度に策定した道路舗装修繕計画に基づき、今後改修整備を進めていく必要がある。	事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	市内の大規模住宅地等の道路は、市民からの改良要望が多く寄せられているため、予算規模を拡大して対応を図る必要がある。	
総評	大規模住宅地内の道路や生活道路については、平成24年度に策定した道路舗装修繕計画に基づき、今後も改修整備を行い、適正な維持管理を行う。また、砂押川沿い歩道整備は平成26年度から実施し、本年度も継続して事業を行い、歩行者の安全の確保を図る。			

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	生活道路の整備等					単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
市内の大規模住宅地等の道路は、市民からの改良要望が多く寄せられているため。	目標値	30.0	35.0	40.0	45.0	50.0	55.0			
	実績値	30.0								
	達成率	100.0%								
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	新規で道路補修を計画的に行っていくが、一方で道路の経年劣化が進むことから、予算を増額して整備実績を上げていく必要がある。									

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---